

小金 中町

大規模自然災害の発生に備えて

備えあれば、**憂いなし!**

南海トラフ地震は、今後30年以内に発生する確率が80%、首都直下地震は、今後30年以内に発生する確率が70%と高い数字で予想されています。また昨今、気候変動等による自然災害の激甚化・頻発化は非常に大きな被害を各地に与えています。

大規模災害に備え、松戸市は小中学校に分散備蓄倉庫を設置して防災備蓄品の整備を行っていますが、それらを踏まえた上で小金中町町会としての防災備蓄品の整備を進めています。

特に、**在宅避難を想定した防災体制の構築**を考えており、食料、飲料水などについては各ご家庭での備蓄をお願いし、町会はその以外の救急用品、災害支援品の整備に力を入れ、**松戸市、町会、各ご家庭とが連携した包括的な防災体制**をつくっていきたいと考えています。

お知らせ①

「緊急トイレ 10回分 凝固剤のみ」を町会会員の方々に配布します。

大規模自然災害が発生した際に問題になるのが、トイレの問題です。排泄は人間にとって非常に重要な営みであり、その営みが日常的にできなくなった場合、体調不良を引き起こす恐れもあります。

建物倒壊がなく、在宅避難が可能な状況にあっても電気、水道が止まった状態では、トイレの使用はできません。

今回皆様に配布する「緊急トイレ・凝固剤のみ」は、そのような状況下で使用する防災備品です。

これを機会に、再度、在宅避難になった場合の防災備品について再点検し、見直して頂ければと思います。



お知らせ②

小金中町町会専用の防災倉庫が設置されました。(2025.09.11)

約1年間にわたり、町会理事会で議論してきました防災倉庫の設置が完了しました。関係者の皆様のご尽力に感謝申し上げます。

特に、無償で防災倉庫の設置場所をご提供頂きました東漸寺様、防災倉庫設置場所の整地化工事にご協力頂きました築田井戸工事(株)の皆様には、深く御礼を申し上げます。

この防災倉庫には、一般のご家庭ではあまり所有されていない防災備品の装備を考えています。たとえば、**折り畳み式リヤカーや発電機、災害救助用毛布担架、ブルーシート、トリガーハンマー**などで、今年から来年にかけて順次、完備していく予定です。

* 東漸寺幼稚園の西側に設置





小金中町
KOGANE NAKACHOU
<https://kogane-nakachou.com>